

## 航空宇宙システム

主要製品

- 防衛航空機
- 民間航空機分担製造品
- 民間向けヘリコプタ
- 誘導機器・宇宙関連機器
- 航空機用エンジン
- 航空機用ギアボックス

航空宇宙システムカンパニー  
プレジデント

下川 広佳



### カンパニービジョン

## 航空宇宙分野の優れた技術とものづくりにより、 世界に貢献する新たな価値を創出し続けるリーディングカンパニー

機会	リスク
<ul style="list-style-type: none"> <li>防衛航空機 ● 継続的な国産防衛装備品の開発・生産</li> <li>● 防衛装備品の輸出可能性</li> <li>民間航空機 ● 新興国の経済成長などに伴う航空旅客・貨物輸送量の長期的な成長</li> <li>航空エンジン ● 民間航空機市場の長期的成長に伴う需要増大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防衛航空機 ● 防衛予算の効率化に伴う装備品調達価格の低減</li> <li>民間航空機 ● 新型コロナウイルス影響による旅客需要の回復遅れ</li> <li>● ボーイング社・エアバス社によるシェア獲得競争などを背景とした厳しい競争環境</li> <li>● 新興国メーカーの台頭</li> <li>航空エンジン ● 新型コロナウイルス影響による旅客需要の回復遅れ</li> <li>● 最先端技術の導入に伴う開発リスク</li> </ul>

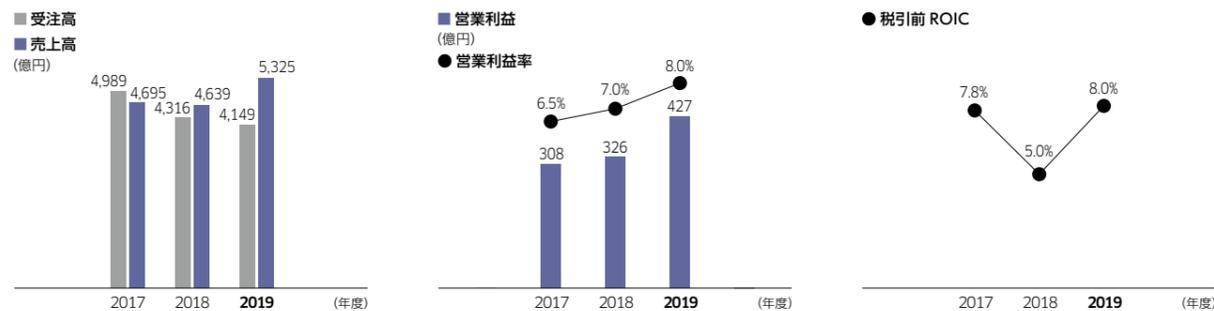
### コアコンピタンス

- 機体 ● 防衛航空機事業で培った完成機メーカーとしての技術力(システムインテグレーション能力)
- ボーイング社との国際共同開発に基づく技術力と、高度で大規模な生産設備
- KPS(Kawasaki Production System)による高い品質と生産性
- 航空エンジン ● 国際共同開発プロジェクトや防衛航空機用エンジンで培った高い技術力
- 最先端技術による高い品質と生産性

### 事業運営方針

- 防衛航空機 ● 既受注開発案件・量産契約の着実な推進
- 新規プロジェクトの受注拡大
- 民間航空機 ● 航空機需要低下に対応する生産効率化の実現
- 次期航空機プログラムへの参画検討
- 航空エンジン ● 開発能力の向上などによる新規エンジンプロジェクトへの参画
- 参画済みプロジェクトの開発・増産対応
- MRO\*事業への参入検討

\*MRO: Maintenance, Repair & Overhaul



(注) 2018年4月に組織再編を行ったため、2017年度の組替後実績と、2018年度と2019年度の実績を掲載しています。

### 事業環境と戦略

新興国の経済成長を背景に世界の航空旅客、貨物輸送量は中長期的に拡大する見込みでしたが、2020年度は新型コロナウイルス感染拡大により旅客需要が大幅に減少し、民間航空機および航空エンジンの市場回復には数年を要する見込みです。このような事業環境の中、さらなる生産効率化の実現を目指すとともに、従来の事業形態にとらわれず各種新規施策(PCR自動検査システム等)を実行することで業績の早期回復を目指します。防衛航空機分野では、P-1固定翼哨戒機とC-2輸送機の量産を着実に推進するとともに、能力向上・派生型などの受注獲得を目指します。防衛装備品の輸出については、政府の方針に従って対応します。

民間航空機分野では、航空機需要の低下に対応した生産効率化を図るとともに次期航空機プログラムへの参画検討を進めます。

航空エンジン分野では、参画済みプロジェクトのさらなる品質安定化・コストダウン・サプライチェーン強化活動に加え、IoTなどの先進的な技術を導入し、生産性を向上させます。また、当社の戦略部位である圧縮機、燃焼器、ギアについて一

層の技術力強化を図り、これらの技術力を事業成長のための基盤とします。MRO事業への参入に向けては、エンジン整備能力の段階的な獲得を目指します。

### 社会価値を創出する取り組み

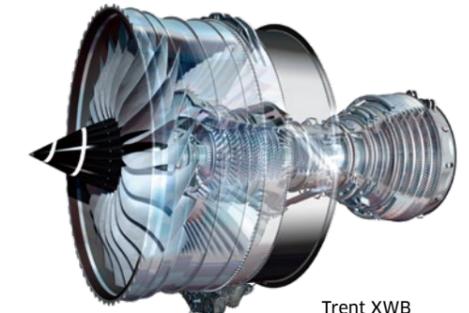
航空宇宙システムカンパニーでは、2030年の目指す姿を、環境性能に優れ、高い安全性と信頼性を兼ね備えた航空輸送システムを提供することと定めています。その実現に向けて、ボーイング787および777Xの開発、航空エンジンではTrentシリーズおよびPW1100G-JMなどの開発への参画により低燃費型航空機、低燃費型エンジンを着実に提供するとともに、消防・防災ヘリ、ドクターヘリとしての活躍が期待される低騒音型ヘリコプタBK117の製造販売に注力します。さらに、今後、環境に配慮した新規航空機およびエンジンの国際共同開発への参画を目指すことにより環境改善に貢献していきます。



2021年度までの達成像	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 環境に配慮した航空機、ヘリコプタおよびエンジンの提供と新規プログラムへの参画</li> <li>● 787 分担製造品生産</li> <li>● BK117 売上数: 完成機生産、分担製造品生産</li> <li>● 低燃費型エンジン Trent 1000 分担製造品生産</li> <li>Trent XWB 分担製造品生産</li> <li>PW1100G-JM 分担製造品生産</li> </ul>
2019年度の実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 787 分担製造品: 売上数167機</li> <li>● BK117 売上数: 完成機1機、分担製造品83機</li> <li>● 低燃費型エンジン Trent 1000 分担製造品生産</li> <li>Trent XWB 分担製造品生産</li> <li>PW1100G-JM 分担製造品生産</li> </ul>



BK117D-2型ヘリコプタ



Trent XWB  
©Rolls-Royce plc